

2026年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月2日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
 コード番号 4750 URL <https://www.daisan-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 部長 (氏名) 河野 良亮 TEL 06-6243-6341
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期第1四半期の連結業績（2025年4月21日～2025年7月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|------|------|------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年4月期第1四半期 | 2,603 | 1.8 | 42 | 70.3 | 69 | 88.5 | 104 | 168.7 |
| 2025年4月期第1四半期 | 2,556 | 3.7 | 24 | — | 36 | — | 38 | — |

(注) 包括利益 2026年4月期第1四半期 72百万円 (12.9%) 2025年4月期第1四半期 64百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年4月期第1四半期 | 16.30 | — |
| 2025年4月期第1四半期 | 6.07 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年4月期第1四半期 | 9,890 | 5,555 | 56.2 | 866.32 |
| 2025年4月期 | 10,192 | 5,566 | 54.6 | 868.01 |

(参考) 自己資本 2026年4月期第1四半期 5,555百万円 2025年4月期 5,566百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年4月期 | — | 11.00 | — | 13.00 | 24.00 |
| 2026年4月期 | — | | | | |
| 2026年4月期（予想） | | 11.00 | — | 11.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2025年4月期 期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年4月21日～2026年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,500 | 6.1 | 420 | 13.3 | 410 | 18.5 | 330 | △1.6 | 51.46 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規1社 (社名) Golden Light House Engineering Pte. Ltd.、除外1社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年4月期1Q | 7,618,000株 | 2025年4月期 | 7,618,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年4月期1Q | 1,205,162株 | 2025年4月期 | 1,205,162株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2026年4月期1Q | 6,412,838株 | 2025年4月期1Q | 6,412,838株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 9 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、米国の関税政策による影響への懸念やウクライナ・中東情勢などの地政学リスクなどから、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数は、建築資材価格の高止まりや人手不足に加え、4月の建築基準法改正の影響もあり、前年同期比では持家23.4%減、貸家24.3%減、分譲31.0%減となり、全体として大きく減少する結果となりました。

こうした状況のもと当社は、当事業年度が2年目となる第4次中期経営計画において、「コア事業領域の深化」、「新たな収益事業の創造」、「経営基盤の強靱化」の3つを重点戦略として設定し、建設業界におけるイノベーションの創出と継続的な事業拡大、持続可能な社会の実現に向けた取組みを進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,603百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益42百万円（前年同期比70.3%増）、経常利益69百万円（前年同期比88.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益104百万円（前年同期比168.7%増）となり、売上高および営業利益は、連結決算開始以降で最も高い水準となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、着工戸数の減少が続く中、主要な取引先である大手ハウスメーカーの住宅の受注は全体で前年同期並みの推移となりました。

このような状況の中、当事業においては、既存顧客に対するシェア拡大と適正価格での受注推進などにより、売上高、利益ともに伸長しました。

以上の結果、売上高は1,790百万円（前年同期比5.8%増）、売上総利益は500百万円（同9.5%増）となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、資材価格の高止まりとそれに伴うレンタル需要の高まり、市場における施工人員の不足などから、市況全体で購買意欲の低下が継続しました。

このような状況の中、当事業においては、市況の影響による買い控えが続いたことから全体では減収となりましたが、商品別では「ビケ部材」の売上が伸長したことにより、利益面では微増となりました。

以上の結果、売上高は284百万円（前年同期比8.0%減）、売上総利益は83百万円（同1.8%増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、第1四半期連結会計期間より、シンガポールにおいてプラントのメンテナンスを主とした事業とする1社が連結範囲に加わりました。在外子会社のあるシンガポールでは、建設業を中心とした生産拡大の動きにより、景気は堅調に推移しました。事業を取り巻く環境としては、主要な需要先である石油化学産業における環境規制の強化により投資抑制の動きが継続しました。

このような状況の中、当事業においては、現地政府の施策等を注視して採算性の高い事業へのシフトを進めたことにより、売上高は前期を下回りましたが、利益は伸長しました。

以上の結果、売上高は513百万円（前年同期比4.9%減）、売上総利益は163百万円（同6.2%増）となりました。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は15百万円（前年同期比3.4%減）、売上総利益は13百万円（同19.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は9,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ301百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が252百万円減少、流動資産のその他に含まれる未収入金が310百万円増加、有形固定資産のその他（純額）に含まれる建物が239百万円減少したことによるものであります。

負債は4,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ290百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が136百万円減少、未払法人税等が84百万円減少、賞与引当金が123百万円減少、固定負債のその他に含まれる長期リース債務が150百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円減少の5,555百万円となり、自己資本比率は56.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月期の業績予想に関する事項につきましては2025年6月3日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年4月20日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年7月20日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,219,739 | 1,967,064 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,875,193 | 1,826,299 |
| 電子記録債権 | 176,109 | 145,768 |
| 棚卸資産 | 913,541 | 844,813 |
| 賃貸用仮設材 | 1,256,388 | 1,188,537 |
| その他 | 54,232 | 382,715 |
| 貸倒引当金 | △38,429 | △34,110 |
| 流動資産合計 | 6,456,775 | 6,321,087 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 1,656,757 | 1,656,757 |
| その他(純額) | 1,156,710 | 992,390 |
| 有形固定資産合計 | 2,813,467 | 2,649,147 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 100,638 | 101,728 |
| 無形固定資産合計 | 100,638 | 101,728 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 824,811 | 822,563 |
| 貸倒引当金 | △3,339 | △3,980 |
| 投資その他の資産合計 | 821,471 | 818,582 |
| 固定資産合計 | 3,735,577 | 3,569,459 |
| 資産合計 | 10,192,353 | 9,890,547 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 471,669 | 477,131 |
| 電子記録債務 | 146,021 | 135,475 |
| 短期借入金 | 1,726,120 | 1,589,555 |
| 未払法人税等 | 87,635 | 3,529 |
| 賞与引当金 | 171,460 | 48,245 |
| その他 | 1,435,261 | 1,397,577 |
| 流動負債合計 | 4,038,169 | 3,651,513 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 382,821 | 331,157 |
| 資産除去債務 | 143,557 | 143,414 |
| その他 | 61,381 | 208,862 |
| 固定負債合計 | 587,760 | 683,434 |
| 負債合計 | 4,625,929 | 4,334,948 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年4月20日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年7月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 930,603 | 930,603 |
| 利益剰余金 | 5,267,942 | 5,289,082 |
| 自己株式 | △919,012 | △919,012 |
| 株主資本合計 | 5,379,533 | 5,400,673 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △16 | △45 |
| 為替換算調整勘定 | 186,906 | 154,971 |
| その他の包括利益累計額合計 | 186,890 | 154,925 |
| 純資産合計 | 5,566,424 | 5,555,599 |
| 負債純資産合計 | 10,192,353 | 9,890,547 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年7月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 2,556,478 | 2,603,547 |
| 売上原価 | 1,852,327 | 1,842,490 |
| 売上総利益 | 704,151 | 761,057 |
| 販売費及び一般管理費 | 679,194 | 718,558 |
| 営業利益 | 24,957 | 42,499 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 445 | 1,870 |
| 受取配当金 | 180 | 240 |
| 受取保険金 | 2,627 | 28,174 |
| 助成金収入 | 20,396 | 13,406 |
| その他 | 2,533 | 9,069 |
| 営業外収益合計 | 26,182 | 52,760 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,378 | 12,423 |
| 為替差損 | 285 | 8,978 |
| 減価償却費 | 313 | 313 |
| その他 | 2,419 | 4,269 |
| 営業外費用合計 | 14,396 | 25,984 |
| 経常利益 | 36,744 | 69,275 |
| 特別利益 | | |
| 抱合せ株式消滅差益 | 1,126 | — |
| 固定資産売却益 | 2,678 | 59,463 |
| 特別利益合計 | 3,805 | 59,463 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 28 | 37 |
| 特別損失合計 | 28 | 37 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 40,521 | 128,701 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,066 | 2,072 |
| 法人税等調整額 | △440 | 22,121 |
| 法人税等合計 | 1,626 | 24,194 |
| 四半期純利益 | 38,895 | 104,506 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 38,895 | 104,506 |

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年7月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 38,895 | 104,506 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 47 | △29 |
| 為替換算調整勘定 | 25,316 | △31,935 |
| その他の包括利益合計 | 25,363 | △31,964 |
| 四半期包括利益 | 64,258 | 72,541 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 64,258 | 72,541 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月21日 至2024年7月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 合計 |
|-----------------------|--------------|-------------|---------|-----------|--------|-----------|
| | 施工 サービス事業 | 製商品 販売事業 | 海外事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,692,247 | 308,727 | 539,821 | 2,540,795 | 15,682 | 2,556,478 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,692,247 | 308,727 | 539,821 | 2,540,795 | 15,682 | 2,556,478 |
| セグメント利益 | 457,032 | 81,530 | 154,298 | 692,860 | 11,290 | 704,151 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月21日 至2025年7月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 合計 |
|-----------------------|--------------|-------------|---------|-----------|--------|-----------|
| | 施工 サービス事業 | 製商品 販売事業 | 海外事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,790,736 | 284,144 | 513,519 | 2,588,400 | 15,147 | 2,603,547 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,790,736 | 284,144 | 513,519 | 2,588,400 | 15,147 | 2,603,547 |
| セグメント利益 | 500,612 | 83,025 | 163,916 | 747,554 | 13,503 | 761,057 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「海外事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったGolden Light House Engineering Pte. Ltd. を連結の範囲に含めたことにより、のれん4,527千円が発生いたしました。重要性が乏しいため発生時に一括償却しましたので、当第1四半期連結会計期間末における残高はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、非連結子会社であったGolden Light House Engineering Pte. Ltd. を連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年7月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日) |
|--------|--|--|
| 減価償却費 | 55,995千円 | 71,284千円 |
| のれん償却額 | — | 4,527 |